

ダイハツディーゼルが納入したMTU機関搭載 新型護衛艦「くまの」命名・進水式

11月19日、新型護衛艦(FFM)の命名・進水式が三井E&S造船株式会社玉野艦船工場で開催され、「くまの」と名付けられました。

FFMは企画提案契約により三菱重工業株式会社様が主契約者とされ、シリーズ建造される計画であり、今回進水したFFMは三井E&S造船株式会社様が請け負い建造することになります。本FFMを含め同シリーズ艦には当社が納入したMTU機関(発電機装置用に計3台)が搭載されます。

当社は既に三菱重工業株式会社様から6隻分の御注文をいただいております。今後も継続しての追加受注が期待されます。

また、本年1月15日三井E&S造船株式会社玉野艦船工場において進水した音響測定艦「あき」にも、当社が納入したMTU機関(推進発電機装置用に計4台)が搭載されております。

現在、音響測定艦「あき」は海上公試の段階にあり、来年の就役が待たれます。



新型護衛艦「くまの」(写真は三井E&S造船株式会社様提供)

以上

【お問い合わせ先】

艦艇事業部 齋藤
TEL:03-3279-0810

管理統括本部総務室 中尾
TEL:06-6454-2331